

# 「AV女優」の社会学 なぜ彼女たちは饒舌に自らを語るのか

「AV女優」の社会学

なぜ彼女たちは饒舌に自らを語るのか

鈴木涼美

小熊英二

自己を語り、自己を売ることに酔うとき、  
人はすべて「AV女優」になる。  
近代社会に普遍的な「中毒」のメカニズムを描いたこの本は、  
すぐれて社会学的な著作であると  
同時に、不可視の「汚れる前の魂」を探そうとした試行の記録である。

北田暁大

「性の商品化」の現場で  
紛ぎだされていく彼女たちの「自由意志」。  
驚嘆すべき知的体力と理論的構想力によって「性を商品化する」  
ことの意味を丁寧に問い合わせし、  
自由意志論を机上から解き放つ。

青土社 定価 本体1900円(税別)

[「AV女優」の社会学 なぜ彼女たちは饒舌に自らを語るのか 下载链接1](#)

著者:鈴木涼美

出版者:青土社

出版时间:2013-6-24

装帧:

isbn:9784791767045

「AV女優」である多くの「彼女たち」が生きている場所から、「彼女たち」そのものに肉薄しようとするまさに画期的な試み。

これまで多くの「AV女優」をめぐる書籍が刊行されてきている。そこで彼女たちはいつも「AV女優」という職業を選択した「動機」を語ることを求められている。私たちは「AV女優」の声を聞くとき特別なにかを求めていているのか。そして、饒舌に自らを語ることを求められる「AV女優」とはいったい誰なのか。

本書はこれまでの「『AV女優、本』と全く違う。彼女たちの行為の是非を問うわけでも、彼女たちのライフヒストリーを赤裸々に語らせるわけでもない。本書は、「AV女優」である多くの「彼女たち」が生きている場所から、「彼女たち」そのものに肉薄しようとするまさに画期的な試み。

## 作者紹介:

铃木凉美在大学期间去拍摄爱情动作片，拍片腻了还考到东京大学读研究生，还可以进到著名的《日本财经新闻》当记者。

铃木凉美，1983年生于东京都，毕业于庆应义塾大学环境信息系。2009年东京大学研究生院跨学科信息研究硕士课程结业。社会学专业。2013年6月她出版了《AV女优的社会学》一书。

## 目录: 【目次】

### 第一章 饶舌なAV女優

#### 1 はじめに

労働者であり、商品でもあり／微妙な立場／商品化の現場

#### 2 なぜAV女優にひかれるのか

自由意志を語るということ／何にお力ネが払われるか／本書の射程

#### 3 AV女優の生きる世界との出会い

参与観察とその制約／フィールドワークについて／本書の意義と限界

### 第二章 性の商品化とセックスワークとAV女優と彼女たちをめぐる言説史

#### 1 議論の出発

2 売春のどこが悪い？——性の商品化とフェミニズム

二つの論文を起点に／性の商品化とは何か／「被害者」のイメージ／個人的なものの領域

#### 3 「セックスワーク」とは何だったのか

権利のための運動／日本のセックスワーク論／労働として認めるのか／現場の論者たち／自由意志を否定しない理由

#### 4 AV女優やその周辺についての記録

メディアの中のAV女優／語りのパターン／第一のパターン——普通の『おんなのこ』／第二のパターン——中村淳彦のインタビュー／第三のパターン——パッケージの中のAV女優／常にあるストーリー／饒舌さの生まれる場所

### 第三章 AV女優の仕事

#### 1 どうしてAV女優の日常から語りはじめるか

#### 2 AV産業の構造

いくつかの組織とプレイヤー／プロダクションとマネージャー／メーカーとプロデューサー／制作会社と監督

#### 3 AV女優の日常

AV女優になる、ということ／デビューまで／VTRとパッケージの撮影／グラビア撮影とプロモーション活動／契約更新と引退

#### 4 決められた仕事と慣習

## 第四章 面接と語り

1 面接という経験

2 面接の種類

四種類の面接／〈分類1〉プロダクション面接／〈分類2〉メーカー面接①単体AV

女優の場合／〈分類3〉メーカー面接②企画AV女優の場合／〈分類4〉監督面接

3 AV女優をつくる「面接」

面接は何を生み出すか／AV女優の誕生／「持ちネタ」的ストーリーと語りの獲得／

キャラクター形成と差異化／つくられる「プロ意識」

4 つくられていくAV女優

## 第五章 単体AV女優から企画AV女優へ

1 単体AV女優と企画AV女優

2 生活の変化

企画AV女優への転身／ギャランティと出演作数／キャラクターをつくる／VTRの

内容と評価／「頑張れば頑張っただけ」の内実

3 プライドの変質

企画AV女優はどこへ向かうか／AV女優のヒエラルキー／プロダクションの戦略／

「共演」／つくられる「ベテラン」意識

4 築かれる「頑張り」の根拠

## 第六章 動機を語る動機

1 動機を語るAV女優の誕生

2 AV女優のストラテジー

インタビューと自己演出／性的欲望喚起としてのコンテンツ／雑誌取材とキャラクター／

特有の言語と視聴者への想い／語り演出するという業務、AV女優になるという

業務 3 内面化するAV女優像

誰がために語る／動機の内面化／性産業からエンタテインメント産業へ／視聴者の消

滅／明るいAV女優像の希求

4 戰略としての語りから自己陶酔へ

## 第七章 おわりに 生きた経験としての性の商品化

1 AV女優と「自由意志」

ここまで議論とその困難／AV女優をかたちづくるもの

2 構造的劣位

彼女たちの激務／つきまとう二つの不安

3 初体験、快楽、達成感

4 誰がAV女優の動機を生むのか

語りの向かう先／社会とAV女優が共有するもの

注

参考文献

あとがき

索引

・・・・・ (收起)

[「AV女優」の社会学 なぜ彼女たちは饒舌に自らを語るのか 下载链接1](#)

## 标签

社会学

日本

日本文化

性社会学

AV

日文

无

思想・社會・人文

评论

---

[「AV女優」の社会学 なぜ彼女たちは饒舌に自らを語るのか 下载链接1](#)

书评

---

[「AV女優」の社会学 なぜ彼女たちは饒舌に自らを語るのか 下载链接1](#)